



令和2年4月13日

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 高納 伸宏
 (コード番号 6217)
 問合せ先責任者 常務取締役管理部門統括総務部長 松任 宏幸
 (TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和2年1月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和2年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和元年12月1日～令和2年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	△750	△750	△750	△117.38
今回修正予想(B)	13,500	△1,100	△1,100	△1,400	△219.12
増減額(B-A)	△2,000	△350	△350	△650	
増減率(%)	△12.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和元年11月期第2四半期)	20,325	640	554	451	70.61

令和2年11月期通期連結業績予想数値の修正(令和元年12月1日～令和2年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,500	100	100	50	7.82
今回修正予想(B)	—	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (令和元年11月期)	37,698	△228	△275	△594	△92.97

修正の理由

当社を取り巻く経営環境といたしましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に終息の目途がつかず、各国で移動制限がかかる中で、展示会や面談ベースでの営業活動に支障が出ております。一方、先行きは不透明ながらも、中国市場で内需の回復に向けた動き等も見られております。

当企業グループといたしましては、中国の市場回復の時期を見極めるとともに、感染拡大の終息期に予想される需要の回復に対応し、遅滞なく生産対応を行うため、生産効率向上のための改善を進めてまいります。また、新製品の開発も進めてまいります。

第2四半期(累計)の連結業績予想に関しましては、第1四半期の実績及び第2四半期の生産・売上の減少見込み等を踏まえ、売上高13,500百万円、営業損失1,100百万円、経常損失1,100百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失1,400百万円と下方修正いたします。

通期の業績予想につきましては、上記の経営環境の中で現時点において合理的な業績予想の算出が困難なため、一旦未定とさせていただきます。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。(詳細は、本日公表いたしました「令和2年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。)

以上